

Minami Kyushu University Syllabus											
シラバス年度	2024	開講キャンパス	都城キャンパス	開設学科	子ども教育学科						
科目名称	幼児と人間関係				授業形態	講義					
科目コード	750188	単位数	1	配当学年	2	実務経験教員担当		アクティブ ラーニング	○		
教員氏名	春日 由美										
授業概要	この授業では、幼児期の子どもが、園や園以外での他者と繋がりを支えにしながら発達する様相について学びながら、幼児教育で保障すべき教育内容について検討する。そして具体的な事例をもとにしつつ、子どもを取り巻く現代の人間関係の諸課題についても理解を深めながら、領域「人間関係」の指導の基盤となる専門的知識を身につける。										
関連する科目	発達心理学										
授業の進め方 と方法	講義に加え、その内容に関する課題解決等についてグループで協議を行い、その後全体に向けて発表してもらいます。										
授業計画	<p>第1回：幼児と人間関係における現代的課題① 領域「人間関係」の社会的背景・領域「人間関係」のねらいと内容</p> <p>第2回：幼児と人間関係における現代的課題② 幼児期の子どもの発達と人間関係</p> <p>第3回：幼児期の発達と領域「人間関係」① 保育者の関わりと集団づくり・遊びを通した「個」と「集団」の育ち</p> <p>第4回：幼児期の発達と領域「人間関係」② 幼児教育・保育における子ども同士の関係の育ち・子どもとの関わりを通した幼児理解と評価</p> <p>第5回：幼児期の発達と領域「人間関係」③ 子どもを取り巻く重要な他者：現代の母親・父親を取り巻く状況</p> <p>第6回：幼児期の発達と領域「人間関係」④ 子どもの家庭背景を踏まえた幼児教育・保育の視点と他機関との連携</p> <p>第7回：幼児期の発達と領域「人間関係」⑤ 児童期の子どもの発達と幼児教育・保育と小学校との接続</p> <p>第8回：幼児期の発達と領域「人間関係」⑥ 特別な支援を必要とする子どもの援助・幼児教育・保育における個人差・文化差をめぐる課題</p>										
授業の到達目標	<p>領域「人間関係」の指導の基盤となる、幼児の人と関わる力の育ちに関する専門的事項について以下の視点から理解することができる。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 幼児を取り巻く人間関係をめぐる現代的課題について理解できる。 2. 幼児期の人間関係の発達について、おもに幼稚園生活での関係発達論的視点から理解できる。 										
学位授与の方針 (DP)との関連	1. 知識・理解を応用し活用する能力	(1)	○	(2)	○						
	2. 汎用的技能を応用し活用する能力	(1)	○	(2)	○						
	3. 人間力、社会性、国際性の涵養	(1)	○	(2)	○	(3)		(4)	○	(5)	○
授業時間外の学修	<p><予習> ・教科書を事前に熟読し、次回の講義内容について自分なりの問題意識をもっておく（1時間程度）。</p> <p><復習> ・授業終了後、内容を振り返り、不明な点等は自分で書籍等を用いて理解しておく（1時間程度）。</p>										
課題に対する フィードバック	定期テストはテスト後に解説する。										
評価方法・基準	以下の項目に基づいて評価する 1. 定期テスト：100点										
テキスト	1. 『幼児と人間関係：保育者をめざす』金俊華・垂見直樹（編著）、福留留美・橋本翼（著）同文書院										
参考書	1. 『幼稚園教育要領解説』文部科学省 フレーベル館 2. 『事例で学ぶ保育内容「領域 人間関係」』無藤隆（監修）、岩立京子（編者代表）萌文書林										
備考											